

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 アートマイルプロジェクト

ユネスコ部に所属する生徒が、文部科学省・外務省後援事業であるアートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクトに取り組んだ。本校のパートナー校であるインドネシアの Diponegoro 1 SHS の生徒と Skype を活用してお互いの学校生活や文化について紹介した。今年のテーマは環境と文化ということで、本校は「富士山・桜・広島原爆ドーム」を描き、インドネシアの学校は「Mount Jayawijaya in Papua・Monas(the National Monument)・Ondel-Ondel(very large traditional puppets)」を描いた。お互いの絵に描かれたものを調べることによって、お互いの文化をより知り、相手国に興味関心を抱くよい機会となった。

2 海外研修

昨年度同様フィリピン・韓国に生徒を派遣し、フィリピンでは環境問題やエネルギー問題、社会問題に関する研修を、韓国では現地の高校と連携した交流活動や研修を行った。

3 フェアトレードの理解と実践

イオン株のご協力を得て、フェアトレード商品の開発に携わっている方を講師にお招きし出張講座をしていただき、フェアトレードの仕組みについて学習を深めた。また、日本ではフェアトレードの認知度が他の先進国に比べて極端に低いことに着目し、その原因を探るために、ユネスコ部を中心に、調べ学習や、岡山大学留学生へのアンケート調査を行った。その結果を英語ポスターにまとめ、8月に山口県で開催された、世界スカウトジャンボリーに参加し、イオン(株)の出店ブースの一画をお借りして、英語での発表をさせてもらった。その後、岡山市 ESD 推進課のご協力のもと、地域のフェアトレード学習会で発表をさせていただく機会を得た。地域で ESD 活動を熱心に行っている社会人と触れ合うことで、日本の現状をより深く知り、高校生としてできることを考えるよい機会となったようである。校内の文化祭では学んだ内容をポスターにまとめ、展示発表をした。フェアトレード商品の販売もし、フェアトレードの校内普及活動にも努めた。

参加した会： 8月「世界スカウトジャンボリー」

12月「ESD café URA 2015」 岡山ユネスコ協会主催

1月「フェアトレード体感で一」 岡山フェアトレードの会主催

2月「わいわい ESD ランド」岡山 ESD 推進協議会主催

4 JICA 中国訪問

国際貢献活動を行っている JICA の取組や開発途上国の現状を理解することを目的とし、東広島市にある JICA 中国国際センターでの研修に参加した。

5 体系的な思考力、情報収集・分析能力、コミュニケーション能力を育む授業等

7月末に本校理数科1年生による岡山県北部の蒜山高原におけるフィールドワークを行い環境問題や自然科学についての研修を行った。また1年生は英語によるコミュニケーション力を育成するために、学校設定科目「iS イングリッシュ」「iS アカデミックイングリッシュ」で、英語プレゼンテーション力の向上に努めた。2年生全員が取り組む「課題研究」では身近な社会科学・自然科学・人文科学の課題や疑問についてグループで研究を行いながら、情報収集・分析能力や論理的思考力の育成に取り組んだ。

6 岡山県ユネスコスクール認定高校実践報告交流会

11月に岡山県下のユネスコスクール認定校9校の代表者が岡山大学に集まり、互いの今年度の取り組みについて発表を行った。岡山大学生の司会進行の下行われたディスカッションでは、それぞれの学校の取り組みについて、今後どのような発展の可能性があるの

か話し合いが行われた。本校へは岡山一宮高校でフェアトレードの認知度を百パーセントにし、同時に地域へ向けて発信していく方法のアドバイスをたくさんいただくことができ、有意義な会にすることができた。

添付資料



8月世界スカウトジャンボリー



1月フェアトレード体感デー

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）